

1. 件名：女川原子力発電所2号炉の設計及び工事の計画の変更認可申請（有毒ガス防護等）に係る事業者ヒアリング

2. 日時：令和4年8月25日 17時10分～17時20分

3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室

4. 出席者：

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

片桐主任安全審査官、宮本主任安全審査官、小野安全審査官

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「まん延防止等重点措置の解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和4年3月23日 第73回原子力規制委員会 配布資料2）を踏まえ、対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- (1) 女川2号設工認 指摘事項に対する回答整理表（有毒ガス防護および詳細設計の進捗に伴う変更）（O2-他-F-01-0100__改3）
- (2) 補足-100-5 技術基準規則と設計及び工事計画変更認可申請書の添付書類との紐付き表（O2-補-E-01-0100-5__改1）
- (3) 女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画変更認可申請の概要（ホース本数の変更前後の内訳に対する補足資料）（O2-他-F-01-0101__改3）
- (4) 補足-180-1 大容量送水ポンプタイプI、IIに使用する可搬型ホースの必要数及び保有数の考え方について（O2-補-E-01-0180-1__改6）
- (5) VI-1-1-1-1 発電用原子炉設置変更許可申請書 「本文(五号)」との整合性（O2-エ-B-01-0037__改3）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	はい。規制庁の尾野です。それでは東北電力の衛藤。
0:00:09	ヒアリングを開始したいと思います。説明お願いいたします。
0:00:14	はい。
0:00:15	東北電力の大友です。本日、ヒアリングよろしくお願ひいたします。まず先日、いただいたコメントの方を、
0:00:25	ご回答させていただきまひます。よろしくお願ひしまひます。
0:00:29	はい。東北電力吉川でございます。それではですね資料 1-1、回答整理表の方をご覧ください。
0:00:37	回答整理表のNo.11 中になります。こちら、11 番が認可済みの設定根拠に係る説明書との関係わかるように説明することということで、
0:00:48	いただいております。また、No.12 に関しましては 150Aホースコンテナの想定時間や、300150Aコースそれぞれのタイムチャート上の当該箇所について補足説明すること。
0:01:00	いただいております。こちらに関しましては、資料の、
0:01:07	1 の、
0:01:09	2-1 です。失礼しまひます。紙の資料 2-1 の 14 ページに記載してございまひますので、資料 2-1 の 14 ページをご覧くださいと思ひまひます。
0:01:21	はい。
0:01:22	こちら、
0:01:23	設ルートの変更に伴う圧力損失及び有効性評価想定時間への影響とということで、
0:01:32	お示してございまひます。(1)敷設ルート変更に伴う圧力損失への影響とということで、こちら前回お持ちした資料から、表の作り込みを少し詳細に記載してございまして、
0:01:45	ホースルートの分類というのが今回の変更に関わる、最長ルートが変更になる三つの箇所をくくったものになります。
0:01:55	それに対して、表の真ん中、
0:01:58	圧力損失の計算というのが、認可済みの
0:02:03	ポンプ、
0:02:04	大容量送水ポンプ、タイプ 1 に記載してございまひます。
0:02:10	その圧力損失の計算経路とその要諦になり、
0:02:15	一番右の欄、こちらに影響評価ということで影響の記載がござい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載してございまひます。発言者による確認はしてございませひん。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示しまひます。

0:02:21	300円ホースの用途①、こちらは様々なルートがあるんですけどもそちらに関しましては補足説明資料の方に詳しく表としてまとめておりまして、
0:02:33	予定として一番大きいものとして、低圧注水系のルートというのを記載してございます。
0:02:40	影響としましては、今回のFORCEルートの変更は、淡水調整所、淡水貯水槽、高台、
0:02:47	からの注水になっておりまして、圧力損失の計算においては、取水口海側からの、あ、すみません、海水ポンプ室、海側からの送水と、
0:02:58	ということになりますので、ホースルートの変更分がFLIP損失係数。
0:03:02	計算に影響しないという評価で、
0:03:04	はい。300円の用途4、こちらに関しましては、
0:03:09	影響のところで、変更後の用途④の距離が1620メートルに対して圧力損失計算で、
0:03:17	15551.1倍にして評価しておりまして、ホースルートの変更。
0:03:22	増加分が保守性の反映様。
0:03:25	ということを確認して、
0:03:27	合計150Aの量と3、こちらは抽出コースルートの方は注水用減ったから、復水貯蔵タンク接続孔までとなっておりますが、圧力損失の計算としては水源から、
0:03:40	この場合は取水口から、注水用ヘッダ東側に接続が設置した上での、復水貯蔵槽タンクの接続を、
0:03:49	いうルートになりますので、スルートの方の水源から減ったまでの距離というのを補って、比較して影響評価をしてございます。
0:03:59	用途③に至るまでの取水口から取水を減った西側までの、1187メートルを考慮した。
0:04:06	そう、距離が1542メートルとなります。また、注水を減った前後で、取水口からヘッダまでが300円、その後が150DCSで
0:04:19	雨水ちょうどタンク、
0:04:20	持っていくというところございまして、それらを考慮した予定というのが、336.5メートル
0:04:28	こちらが圧力損失計算で評価した予定30.8メートル上回りますが、規定値としましてはポンプは122メートルまで、
0:04:36	ありますので、それと比較して中、小さいところで影響評価してます。
0:04:42	欄外の※1のところ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:45	大容量送水ポンプ単体位置の設定根拠に関する説明書の資料番号とひもづけしてください。
0:04:54	(2)番、節ルート変更に伴う有効性評価想定時間への影響ということで、こちらに関しましては、箇条書きの
0:05:06	最後ですね。
0:05:07	はい。150円ホースは、300放水により、300ホースよりも容易に取り扱えるんですけども、
0:05:15	想定時間としては300ホースコンテナと同様の60、
0:05:20	こちらを記載の適正化ということで追加いたしました。また、下の方のタイムチャートに関しまして、想定時間60分のFAVORをですね、上書きしまして、
0:05:32	まずは保守要員、DからF
0:05:36	のものがですね、300Aホースを
0:05:39	用意して、そのあと、要因次からは、次のコンテンツ。
0:05:45	このようにして、順番に設置していく。
0:05:49	ということになりまして、
0:05:50	最後の方に300円の300、50メートルよりも短いホース、或いは、建屋周辺の150平方、
0:05:59	いったところを、
0:06:01	接するというふうな時間になってございまして、60分という想定のご組み合わせ。
0:06:08	今回の変更では変わらないというところで、
0:06:14	いうところで、
0:06:16	はい。
0:06:17	こちらの資料は、
0:06:21	続きまして、
0:06:22	記載適正化の
0:06:25	ところになりますが、
0:06:27	回答整理表の記載適正化のところですが、
0:06:32	先にすみません、13番。
0:06:34	系統ごとの使用目的及びホース本数の影響について整理したということで、
0:06:41	ほどの資料2-1の
0:06:43	15ページに、新たにひょうご追加してございます
0:06:48	こちらの表がですね、今回の申請しております施設区分、当設備区分、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:55	等の区分単位で、使用目的というのを整理いたしまして、それぞれの使用目的に対して今回のホース本数の影響を受けるかどうか。
0:07:06	いうところを整理した資料となっております。
0:07:10	はい。
0:07:11	はい。こちらを添付して、
0:07:14	またですね、資料の 2-2、こちらに関しましては、先ほど、資料の 2-1 の、
0:07:21	14 ページでご紹介しました。
0:07:24	圧力損失の
0:07:27	記載、あとは、想定時間の記載、こちらにつきまして、
0:07:31	資料の 20 ページ以降で、はい。
0:07:34	詳細に記載しております。
0:07:38	例えば資料の 22 ページご覧いただきますと、
0:07:41	300Aの用途 1、こちらは注水系全般の要素になりますので、
0:07:47	スライドの中では一番おっけい辺りの低圧注水系のみ記載しておりますが、それ、その他の系統も含めてですね、用途に応じた
0:07:57	影響を確認しているということで、
0:08:01	資料の 23 ページが、想定時間への影響について、スライドに記載の内容と同等の構成を記載して、
0:08:11	はい。
0:08:12	説明につきましては以上です。
0:08:19	以上となりますので、ご質問等あればお願いいたします。
0:08:27	原子力規制庁の三浦です。説明内容は理解しましたので特に追加のコメントはありません。以上です。
0:08:36	はい、規制庁のです。それでは東北電力さんから何か確認事項等ございますでしょうか。
0:08:41	はい。こちらからの確認事項は特にございません。
0:08:45	はい、規制庁のでそれではこれ、本日のヒアリングはこれで終了いたします。どうもありがとうございました。ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。